

「五感で感じる茶道」

～通訳案内士のための裏千家流茶道の基礎研修～

2月1日（月）（一社）日本観光通訳協会本部研修のご案内

本部運営委員会

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、通訳案内士として外国人観光客をお迎えし、日本の伝統文化を紹介する責務を日頃より果たしていらっしゃるものと存じます。

日本の伝統文化の中でも、茶道は常に外国人観光客が大変興味を持つため、茶道体験に同行することは私達通訳案内士にとって必須の業務の一つです。

外国人のお客様を茶室にお連れした経験が既にある方も多いのではないのでしょうか。茶道について質問を受け、返答に窮し、あるいは、茶室での立ち居振る舞いに不慣れで戸惑った経験もあるのではないのでしょうか。たとえ茶道のお稽古をしていますが、外国人の素朴な疑問や想定外の言動に驚かされることも多いものです。

この度、外国人の対応経験豊富な裏千家茶道教授による通訳案内士のための茶道基礎研修を JGA 会員限定で企画させていただきました。

茶道を外国人にどのように説明すべきか、茶室での立ち居振る舞いなどと共に、茶道の基礎を丁寧に学びませんか。

都心にありながら、閑静な佇まいの「茶道会館」<http://www.sadoukaikan.com/>で研修を開催する運びとなりました。本格的な茶室の室礼（しつらい）の中でお稽古を体験できる大変貴重な機会となりますので、会員の皆様、どうぞ御参加下さい。

以下に、一般社団法人 茶道文化振興会講師の裏千家茶道教授、北見宗雅先生の御挨拶と同じく北見宗幸先生の御著書から御言葉を引用させていただきましたので、御一読下さい。

「茶道は日本文化の素晴らしさ、四季の美しさを五感で味わえるものです。人に伝えるためにはまず自分が体験し感じ楽しむことが大切です。そして、茶道の理解を深める第一歩ともなります。これを機会に、茶道を体験してみてください。
裏千家茶道教授 北見宗雅」

「茶道の太祖である千利休の教えにこうあります。

『稽古とは一より習ひ十をしり 十よりかへるもとのその一』

お茶のお稽古をするにあたり、最初の一から最後の十まで習ったとしても、その中から一に戻ることもお茶のお稽古である。すなわち初心を忘れてはいけないということです。その最初の一を知り、身に着けることは、とても大切なことでもあります。」

(裏千家茶道教授 北見宗幸 監修 「茶道入門」より)

〈講師〉 北見宗雅 一般社団法人茶道文化振興会講師 裏千家茶道教授
みやび流和装道教授でもある。高田馬場の茶道会館でお茶の指導を行う。他に華道、書道などの日本文化にも造詣が深く、丁寧な指導にファンが多い。

〈会場〉 高田馬場 茶道会館 <http://www.sadoukaikan.com/>

(茶道会館内の茶室の名称や場所等、詳細な御案内は、お申込みいただき参加が決定した方に最終案内で御連絡させていただきます。)

〈日時〉 2016年2月1日(月) 13時~15時

〈対象〉 JGA 会員

〈定員〉 30名(先着順)

〈集合時刻〉12時30分(研修開始前に研修の流れの詳細を御説明させていただきます。)

〈研修開始時刻〉13時

〈アクセス〉右を御参照下さい <http://www.sadoukaikan.com/map.html>

〈参加費〉JGA 会員 5,500円(お菓子とお茶、資料代、受講料すべて含む)指定口座へ事前振込

〈持ち物〉白い靴下

〈服装〉男女共に控えめな色合いの服装

女性は正座がしやすく膝が隠れる丈のスカート着用をお願い致します。

女性のパンツ(ズボン)着用は不可です。

デニム(ジーンズ)は男女共に着用は不可です。

着物が着られる方は是非、着物(白襟、白足袋)でお越しください。

〈内容〉通訳案内士として外国人を茶道体験にご案内する際に必要と思われる茶道の基礎を学びます。

当日の流れとして、濃茶のお点前拝見、呈茶、お辞儀やお菓子と薄茶の頂き方、また薄茶の点て方や運び方も学び、講話(一般に茶道とは、今までの外国人見学に基づいた話、など)と質疑応答(参加者から事前にいただいた質問、その場での質問も可)になります。

今回は、北見宗雅先生のお濃茶のお点前を拝見させていただきます。

その後、北見宗雅先生の御指導のもと、他に複数の講師が付き、グループに分かれて薄茶の点て方や運び方などの練習をしていただく予定です。

〈申込開始〉2016年1月17日(日) 20時

〈申込締切〉2016年1月21日(木) 15時30分

〈申込方法〉件名を【茶道】として、下記項目を記載の上、電子メールまたはFAXでJGA事務局へ。メール：info@jga21c.or.jp FAX：03-3863-2896

- ①研修名「茶道研修」 ②氏名（よみがな） ③携帯電話番号(当日連絡可能なもの)
④居住都道府県 ⑤メールアドレス ⑥登録言語

*定員内の申込は仮受付となります。仮受け付けの連絡がありましたら、4営業日以内に研修費を下記口座にお振込みください。振込手数料は御負担願います。お振込みをもって受け付け完了となります。お振込みがない場合には、キャンセルとみなします。1月21日（木）15:30をもって全ての受付を締め切ります。お振込みが間に合わない場合には、JGA事務局まで入金予定日を御連絡下さい。

振込先：三井住友銀行丸ノ内支店（245）普通 口座番号：0986149
名義：シャダンホウジンニホンカンコウツウヤクキョウカイ ケンシュウ

【重要なお注意】

- (1) 参加費振込後の返金はできかねますのでご了承下さい。
※ もしも参加が出来なくなった場合には、他の方に代わっていただけます。
- (2) キャンセル料：事前準備の関係上、仮受け付け後、また仮受け付け後に入金予定日をご連絡された後で、1月25日（月）15:30以降にキャンセルされた場合及び当日不参加は、振込前でも100%参加費を申し受けます。その場合は2月5日（金）迄に指定口座に振り込んで頂きます（手数料ご負担）。
※ もしも参加が出来なくなった場合には、他の方に代わっていただけます。
- (3) 1月25日（月）15:30以降のキャンセルは、JGA事務局の他に担当者大平にもご連絡下さい。
- (4) JGA事務局は土・日・祝日は休日となりますので、お電話での連絡が出来ません。また休日が重なりますとご連絡が遅れることもあり得ますので、どうぞご了承下さい。

【その他注意事項】

- * 「畳の間」での研修になります。
- * 裏千家以外の他流派での茶道経験のある方が参加する場合は、今回の研修の作法は裏千家流であることを予め御了承の上、お申し込み下さい。
- * JGA と茶道会館は以下の2点に関して責任は一切負いませんので、御了承の上、お申し込み下さい。
 - ：提供する抹茶とお菓子に対するアレルギー
 - ：茶室内では、すべての装身具、結婚指輪も腕時計も外していただきますので、その他金品等すべての貴重品の紛失

※ 参加者からは事前に質問を受け付けます。ご質問は件名を【茶道研修質問】とし、参加確定後、1月28日（木）までに、大平(naomi2811@luck.ocn.ne.jp)までお願い致します。

- ◎ メール送付時、件名が指定どおりになっているか、ご確認ください。
- ◎ お願い：当日は「通訳案内士証」をご持参下さい。
- ◎ 申し込みについてのお問い合わせはJGA事務局まで。
- ◎ 内容についてのお問い合わせは大平までメールで (naomi2811@luck.ocn.ne.jp) お願い致します。

* 今回の研修に関して、「茶道会館」に直接に電話やメールでの問い合わせはなさらな
いようお願い致します。

一般社団法人 日本観光通訳協会

〒101-0024

東京都千代田区神田和泉町 1-6-1 インターナショナルビル 603 号室

電話番号 03-3863-2895 (ツーヤクゴー)

FAX 番号 03-3863-2896

E-mail : info@jga21c.or.jp

URL : <http://www.jga21c.or.jp/>

